大　使　館　情　報

2021 年８月

【目次】

１. ブラジル・マクロ経済情勢
（１）経済情勢
（２）経済政策
（３）金融政策
（４）為替市場
（５）株式市場

２．ブラジル政治情勢
［内政］
（１）　新型コロナウイルス感染症対策に関する議会調査委員会
（２）　大統領動静
（３）　反政府デモの発生
（４）　閣僚の交代及び労働社会保障省の創設
（５）　ボルソナーロ政権の支持率

［外交］
（１）　第 13 回 CPLP 首脳会合及び第 26 回 CPLP 閣僚級会合
（２）　伯米関係
（３）　伯秘関係

３．トピックス
　佐野総領事の「東京 2020 関連オンラインイベント」セミナー（在レシフェ総領事館）

４．大使館からのお知らせ
（１）文化イベント
（２）外務省海外安全ホームページ
（３）ブラジル渡航情報

１．ブラジル・マクロ経済情勢

（１）経済情勢（７月発表の経済指標）

（ア）伯中央銀行が週次で発表しているエコノミスト等への調査（Focus 調査）に関して、７月 30 日時点で、GDP 成長率予測については、2021 年は 5.30%（前週より 0.01%ポイント上昇）で、2022 年は 2.10%（前週から変わらず）となった。インフレ率については、2021 年は 6.79%（前週から 0.23%ポイント上昇）で、2022 年は 3.81%（前週から 0.01%ポイント上昇）となった。

（イ）５月の鉱工業生産指数は前月比＋1.4%と 2021 年１月以来４か月振りの増加、前年同月比では+24.0%となった。

（ウ）５月の小売売上高は前月比+1.4%（４月分は同＋1.8%→同＋4.9%と改定）、前年同月比+16.0%となった。

（エ）全国の失業率（2021 年３～５月）は 14.6%となり、2021 年２～４月の移動平均 14.7%から 0.1%ポイント低下した。前年同期比（2020 年３～５月：12.9%）では 1.7%ポイント上昇した。

（オ）６月の拡大消費者物価指数（IPCA）は前月比＋0.53%となり、前月の 0.83%から上昇幅は 0.30%ポイント縮小。直近 12 カ月累計は＋8.35%となり、前月の 8.06%から上昇幅は 0.29%ポイント拡大。

（カ）2021 年７月の貿易収支は 73.95 億ドルの黒字。2021 年１～７月の累計は 441.27 億ドルの黒字。

（２）経済政策等

（ア）７月５日、政府は７月までの予定であった貧困層向け緊急支援策を 10 月まで延長することを発表。既存の支給額（家族構成によって 150 レアル～375 レアル）が維持される見通し。また、７月 20 日、大統領は低所得家庭を対象としたボルサファミリアの支給額を現行の 190 レアルから約 50%引き上げ、平均 300 レアルとすると述べた。

（イ）７月 14 日、経済省は経済見通しにおいて、2021 年の実質 GDP 成長率は前年比＋5.3%（前回５月の見通し：＋3.5%）と上方修正し、拡大消費者物価（ICPA）は前年比＋5.9%（前回：＋5.05%）との予測値を公表した。

（ウ）７月 21 日、経済省連邦歳入局は 2021 年６月及び上半期（１～６月）の税収額を公表。６月の税収額は 1,371 億レアルで、前年同月比＋46.77%、上半期の累積の税収額は 8,819 億レアルで、前年同期比＋24.49%（伸び率はいずれもインフレ率調整済み）。2000 年以降で、６月としてまた半期ベースとしては最大の税収額となった。

（３）金融政策

次回の伯中央銀行金融政策委員会（Copom）は８月３日及び４日に開催。

（４）為替市場

（ア）７月の為替市場は 5.04～5.25 レアル/ドルで推移。

（イ）月の前半は 5.04～5.25 レアル／ドルで推移。ワクチンを巡る不正疑惑による政治への先行き不安やデルタ株の感染拡大懸念を背景としたレアル安の動きと、米国の金融緩和策の早期縮小観測の後退によるレアル高の動き。

（ウ）月の後半は 5.08～5.25 レアル／ドルで推移。物価上昇やデルタ株拡大による景気回復期待の後退、財政に対する先行き不安を材料にしてレアル安が進む一方、次回（８月３、４日）の金融政策委員会における政策金利引き上げ幅の予測が従前の 75bp から 100bp へ拡大したこと、米国金融緩和策が継続するとの見通しからドル安レアル高となる展開となった。

（５）株式市場

（ア）７月の株式市場は 121,801～128,407 ポイントで推移。

（イ）月の前半は 125,666～128,407 ポイントで推移。ワクチンを巡る不正疑惑や感染拡大による、政治と経済への先行き不安を背景とした下落と、米中の金融緩和策やブラジルの税制改革の進捗期待を背景とした上昇の動きで一進一退。

（ウ）月の後半は 121,801～126,286 で推移。主に鉄鉱石や原油といった資源価格の動向に影響され上下する展開。

２．ブラジル政治情勢（７月の出来事）

【内政】

（１）新型コロナウイルス感染症対策に関する議会調査委員会

（ア）７月、新型コロナウイルス感染症対策に関する議会調査委員会（CPI）の証人喚問及び参考人招致が行われ、ドミンゲッティ・ペレイラ Davati 社代理人（１日）、レジーナ・セリア・オリヴェイラ ロジスティクス局輸入課長（６日）、ロベルト・ディアス前保健省ロジスティクス部長（７日）、ファンティナート元保健省国家ワクチン接種プログラム調整官（８日）、サンターナ保健省技術顧問（９日）、メドラーデス Precisa 社取締役 13 日及び 14 日）、カルヴァーリョ Davati 社伯代表（15 日）が供述を行った。

（イ）７月 14 日、上院本会議の票決により、本件 CPI の開催期間が 90 日間

延長されることが決定された。この決定に伴い、本件 CPI は 11 月上旬まで継続される予定。

（２）大統領動静

７月 14 日、ボルソナーロ大統領は、腹部の痛みを訴えて病院にて検査を行ったところ、腸閉塞と診断された。更なる検査のためサンパウロ市内の病院に移送された後、腸閉塞が観察されなくなった旨の診断を受けて 18 日に退院した。医療チームの経過観察の下、19 日より大統領府執務室での公務に復帰している。

（３）反政府デモの発生

７月 24 日、国内外 500 か所以上において反政府デモが発生した。

（４）閣僚の交代及び労働社会保障省の創設

７月 28 日、大統領府文官長及び同事務総局長官の交代並びに労働社会保障省の創設に関する官報が発出された。今般の閣僚人事については以下のとおり。

（ア）大統領府文官長：シロ・ノゲイラ上院議員（PP：進歩党）

（イ）大統領府事務総局長官：ルイス・エドゥアルド・ラモス前文官長

（ウ）労働社会保障大臣：オニキス・ロレンゾーニ前事務総局長官（DEM：民主党）

（５）ボルソナーロ政権の支持率

（ア）７月５日、MDA 社（CNT 委託）による世論調査の結果が発表されたところ、ボルソナーロ政権の支持率は 27.7％（前回調査：32.9％）に下落し、不支持率は 48.2％（前回調査：35.5％）に上昇した。

（イ）７月９日、ダッタフォーリャ社による世論調査の結果が発表されたところ、ボルソナーロ政権の支持率は 24％（前回調査：24％）を維持し、不支持率は 51％（前回調査：45％）に上昇した。

【外交】

（１）第 13 回 CPLP 首脳会合及び第 26 回 CPLP 閣僚級会合

７月 17 日、アンゴラにおいて第 13 回 CPLP（ポルトガル語圏諸国共同体）首脳会合が開催され、ボルソナーロ大統領の代理としてモウラォン副大統領が出席した。また、同首脳会合に先んじて第 26 回 CPLP 閣僚級会合が開催され、フランサ外務大臣が出席した。モウラォン副大統領は、16 日にロウレンソ・アンゴラ大統領への表敬訪問を行った。

（２）伯米関係

７月 20 日、フランサ外相は、チャップマン米国大使のフェアウェルランチを開催した（25 日に離任）。同大使は、伯政府より南十字星国家勲章及び空軍勲章等を受章した。

（３）伯秘関係

７月 28 日、モウラォン副大統領及びフランサ外相は、カスティージョ・ペルー新大統領の就任式に出席した。フランサ外相は、スペイン、パナマ、ウルグアイ及びパラグアイ等各国外相との会談を行った。

３．トピックス

佐野総領事の「東京 2020 関連オンラインイベント」セミナー（在レシフェ総領事館）

７月 16 日、ペルナンブコ連邦大学ケイゾウ・アサミ免疫病理学研究所（LIKA）主催のウェビナーにおいて、佐野総領事が「東京 2020-パンデミックを乗り越えて」をテーマに講演を行った。本セミナーにはルイス LIKA 所長、ピタンガ伯トライアスロン協会会長他が参加。

本講演において、佐野総領事はコロナ禍における安全で安心な東京 2020 大会に向けての取組等について説明した他、参加者と活発な意見交換を実施した。

オンラインセミナーの模様

４．大使館からのお知らせ

（１）文化イベント

（ア）ゴイアス日伯文化協会創立 65 周年記念特別セッション（在ブラジル大使館）

日時：８月９日（月）17 時～

場所：ゴイアス市議会及び YouTube

内容：ゴイアス日伯文化協会創立 65 周年を記念し、市議会主催でセレモニーを行う。山田大使のビデオメッセージが放送される予定。

（イ）第 19 回ゴイアス盆踊り（在ブラジル大使館）

日時：８月 27 日（金）、28 日（土）20 時～

場所：ゴイアス日伯協会会館（一部団体アカウントでオンライン配信予定）

内容：ドライブイン方式で、盆踊り祭りを開催。

（ウ）REVI2021: “Há 25 anos mantendo a chama viva”（在ブラジル大使館）

日時：８月 28 日（土）10 時～

サイト：文協 YouTube チャンネルで放送予定。

内容：各日系団体の青年代表を招き、日系社会の抱える問題や課題を議論する。冒頭、山田大使からビデオメッセージが流れる予定。

（エ）Festival do Japão RS（リオグランデドスール州日本祭りライブ）（在ポルトアレグレ領事事務所）

日時：8 月 15 日（日）18 時～

場所：リオグランデドスール州日本祭り実行委員会 SNS

内容：今年の祭りのテーマである「健康と長寿」の下、食習慣を始めとした健康的な日本のライフスタイルの紹介に加えて、芸術、音楽、舞踊、武道等の日本文化を総合的に紹介するオンライン事業。(HP、YouTube、Facebook、インスタグラム)

（オ）「俳句に関する講演会とワークショップ」（在サンパウロ総）

日時：８月 18 日（水）

サイト：こちら

内容：黛(まゆずみ)まどか氏を講師に招き、俳句に関する講演会、及びワークショップを実施。7 月 27 日に発表されるテーマに基づき投句のあった作品の中から、優れたものについて講師が講評

する。（Zoom で開催）

（カ）Rosa para Hiroshima ～広島へ、祈りを込めて薔薇の花束を～（国際交流基金）

日時：８月５日（木）　20 時 15 時～

サイト：https://www.youtube.com/c/SinosnaFloresta

内容：広島に原爆投下された日（1945 年８月６日、）に合わせ、サン・ベント修道院（サンパウロ市内）で収録した楽曲をオンライン配信。

一音一音が広島に捧げるバラの花（献花）を表しており、尺八奏者のシェン・響盟・リベイロとギタリストのチアゴ・タバレスの演奏を通して平和の声を届ける。

（キ）2021 年　第２回 FJSP ウェビナー 「パウロ・フレイレと対話する言語教育」（国際交流基金）

日時：８月 22 日（日）　15 時～17 時

サイト：https://fjsp.org.br/agenda/webinario-fjsp-paulo-freire-2/

内容：パウロ・フレイレの生誕 100 周年を記念したイベント。パラナ連邦大学のジュリアナ・マルティネス教授を迎え、日本語を含めたブラジルにおける外国語教育の中でフレイレの思想がどのように実践されているか紹介する。

（ク）Tradução em Foco（国際交流基金）

日時：８月 27 日（金）

サイト：https://fjsp.org.br/traducaoemfoco/（国際交流基金サンパウロ日本文化センター公式ＨＰ）

内容：ブラジルで活躍する日本文学等の翻訳者達の活動を紹介したエッセーを発信。

（ケ）Destaques da Biblioteca – agosto/2021（2021 年８月　図書館の図書紹介）（国際交流基金）

日時：８月 30 日（月）

サイト：DESTAQUES DA BIBLIOTECA | Fundação Japão em São Paulo (fjsp.org.br)

内容：国際交流基金サンパウロ日本文化センター図書館の蔵書から、毎月図書を紹介する。

（２）外務省　海外安全ホームページ

（ア）各国の危険情報や安全対策等海外赴任、出張及び旅行をする際の留意点を公開している。

http://www.anzen.mofa.go.jp/

（イ）世界各国の在外邦人に対して最低限必要な安全対策を周知することを目的にした「ゴルゴ１３の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル」を公開している。2021 年３月、新型コロナウイルス感染症の感染症とテロといった複合的なリスクへの対処の必要性を伝えるため、番外編として「感染症流行下の安全対策」を追加する増補版を公開した。

https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html

（ウ）各在伯公館が「在外邦人向け安全の手引き　ブラジル」を作成し公開している。

https://www.anzen.mofa.go.jp/manual/brazil_manual.html

（エ）各公館で四半期毎に「海外安全対策情報」を公開している。在伯大使館の情報（令和３年度第１四半期）は以下のリンク先から。

https://www.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/kaigai_anzen_taisaku.html

（３）ブラジル渡航情報

（ア）危険情報

最新更新日：2020 年６月 25 日

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo_259.html

以下の地域が「レベル１：十分注意してください。」となっている。

・ブラジリア連邦区
・サンパウロ州大サンパウロ圏及びカンピーナス市
・リオデジャネイロ州大リオ圏
・アマゾナス州大マナウス圏
・ロライマ州北部
・パラー州大ベレン圏
・ペルナンブコ州大レシフェ圏
・バイア州大サルバドール圏
・セアラ州大フォルタレーザ圏
・エスピリトサント州大ビトリア圏
・パラナ州大クリチバ圏
・リオ・グランデ・ド・スル州ポルトアレグレ市

（イ）安全対策基礎データ

最新更新日：2020 年８月６日

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_259.html

主要各州、都市毎の犯罪発生状況、防犯対策及び滞在時の留意事項等に加え、査証、出入国審査及び新型コロナウイルス関連情報や大使館、総領事館の緊急連絡先を公開している。

（ウ）テロ・誘拐情勢

最新更新日：2019 年６月 10 日

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_259.html

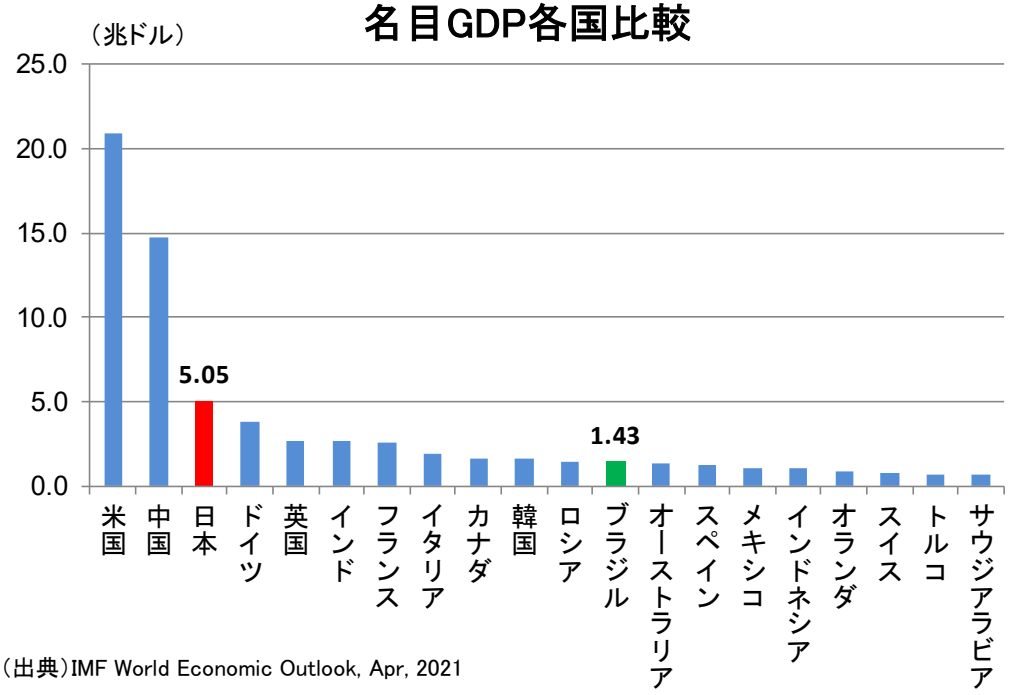
ブラジル経済・二国間経済関係概観

2021年８月号

Ⅰ．経済構造

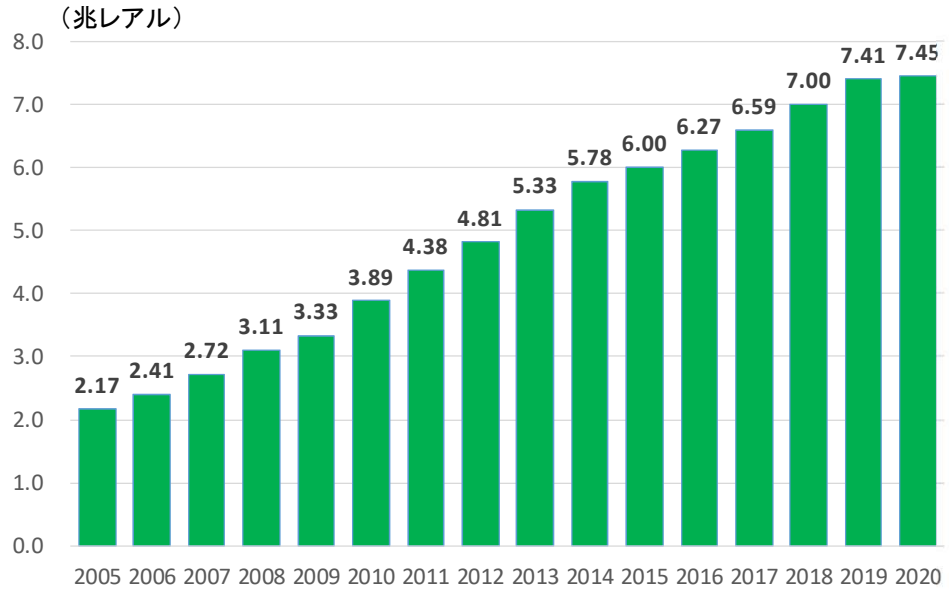
1. 人口約2億1,176万人、面積約851万km²（2020年）
2. 世界第12位の経済規模（名目GDP約1兆4,341億ドル（2020年）：日本の約28%）。一人当たりGDP（約6,783ドル（2020年））は、日本の約17%。
3. 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産（GDP）額では第三次産業（サービス業）が高いウェイトを占めている。
4. GDPを需要項目別でみると、家計消費や総固定資本形成（投資）といった内需が成長に寄与している。

名目GDP各国比較



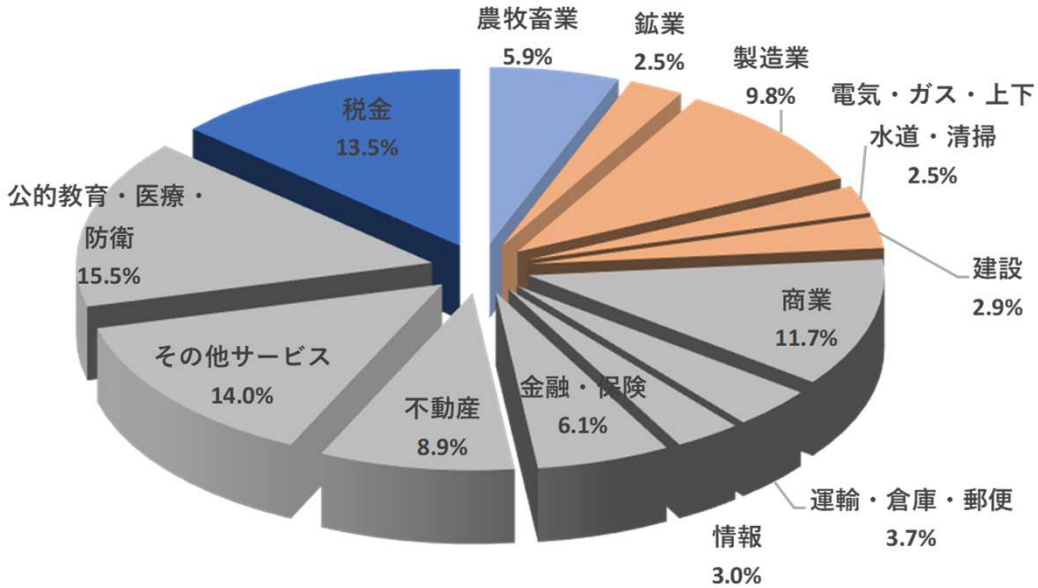
（出典）IMF World Economic Outlook, Apr, 2021

名目GDPの推移



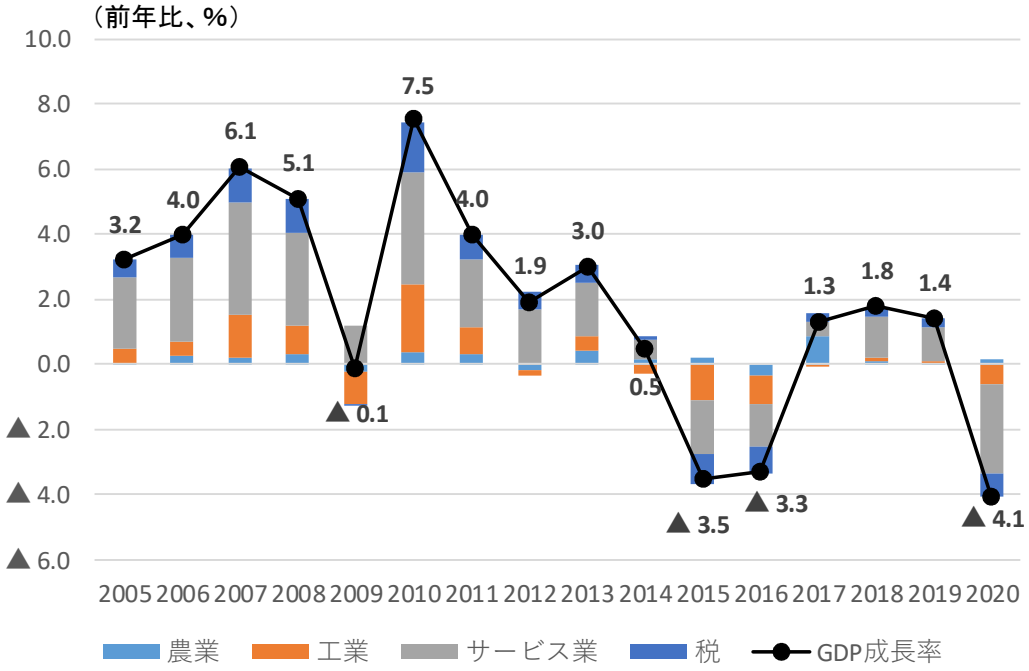
（出典）伯地理統計院（IBGE）

名目GDPの産業別構成比（2020年）



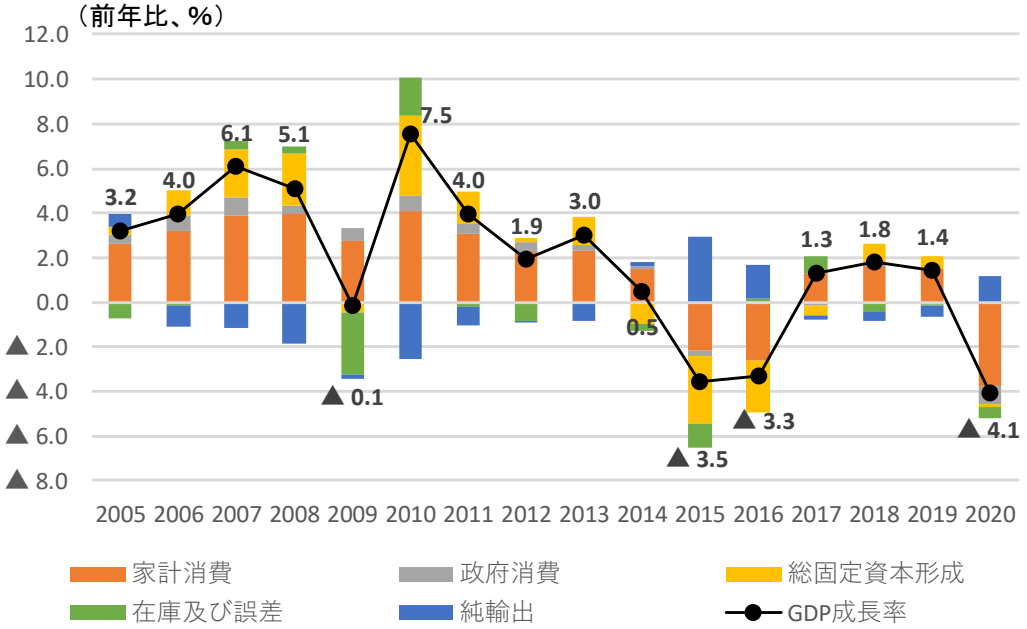
（出典）伯地理統計院（IBGE）

実質GDP成長率と産業別寄与度の推移（暦年）



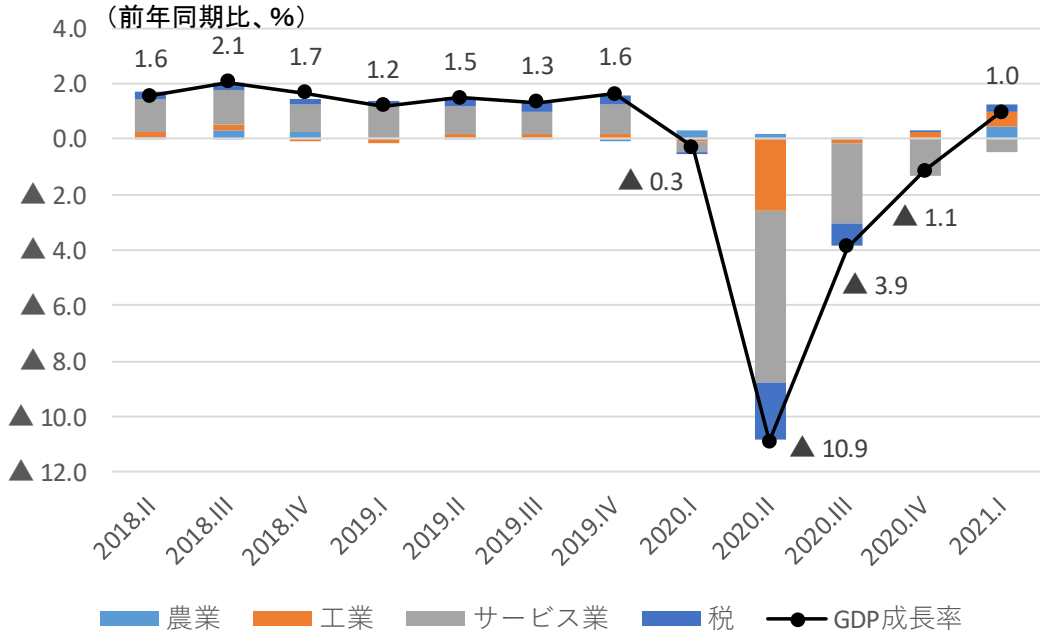
（出典）伯地理統計院（IBGE）、産業別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算

実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移（暦年）



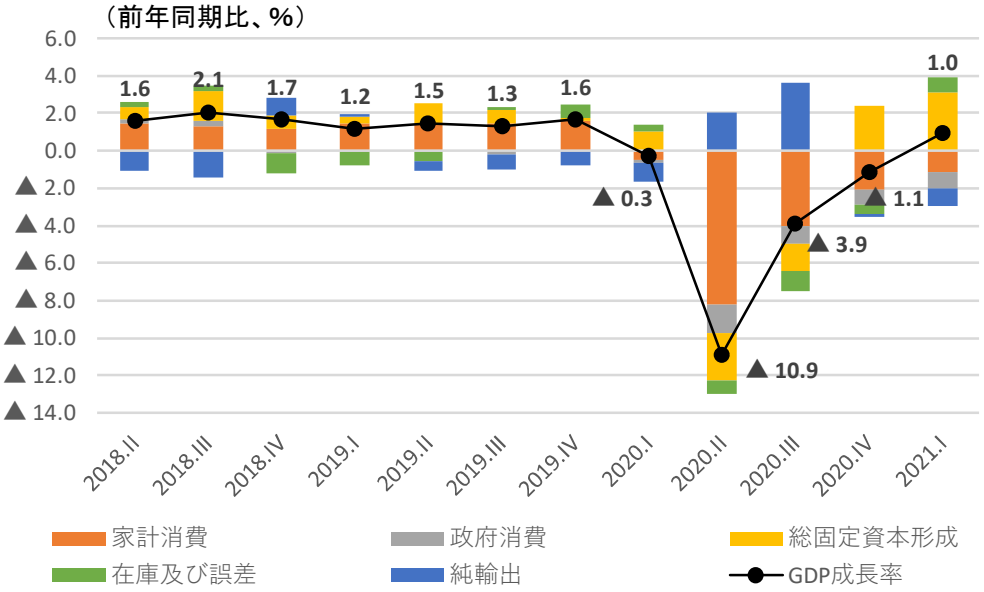
（出典）伯地理統計院（IBGE）
※需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、在庫及び誤差はGDP全体から各需要項目を除したもの

実質GDP成長率と産業別寄与度の推移（四半期）



（出典）伯地理統計院（IBGE）、産業別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算

実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移（四半期）



（出典）伯地理統計院（IBGE）
※需要項目別寄与度はIBGE公表値から当館にて試算、在庫及び誤差はGDP全体から各需要項目を除したもの

II. 経済の現状

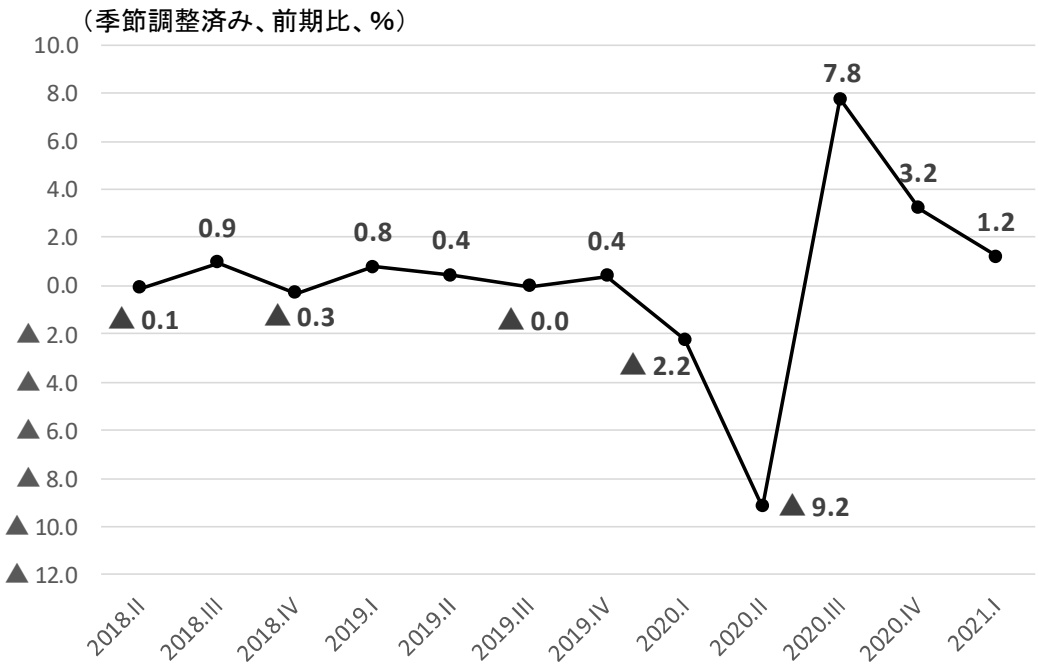
ブラジル地理統計院（IBGE）が6月に発表した2021年第1四半期のGDP成長率は、前期比＋1.2%（3四半期連続のプラス成長）、前年同期比＋1.0%（5四半期ぶりのプラス成長）となった。

（%）

2021年第１四半期	前期比（2020年4Q）	前年同期比（2020年1Q）
GDP	+1.2	+1.0
農業	+5.7	+5.2
工業	+0.7	+3.0
電気・ガス・水道・下水道	+0.9	+2.1
製造業	▲0.5	+5.6
建設	+2.1	▲0.9
鉱業	+3.2	▲1.3
サービス	+0.4	▲0.8
情報・通信	+1.4	+5.5
不動産	+1.0	+3.9
金融・保険	+1.7	+5.1
運輸・倉庫・郵便	+3.6	+1.3
商業（卸売り・小売り）	+1.2	+3.5
行政、防衛、保険、教育	▲0.6	▲4.4
その他	+0.1	▲7.3
家計消費	▲0.1	▲1.7
政府消費	▲0.8	▲4.9
総固定資本形成	+4.6	+17.0
財・サービスの輸出	+3.7	+0.8
財・サービスの輸入	+11.6	+7.7

（出典）伯地理統計院（IBGE）

実質GDP成長率の推移（四半期）



（出典）伯地理統計院（IBGE）

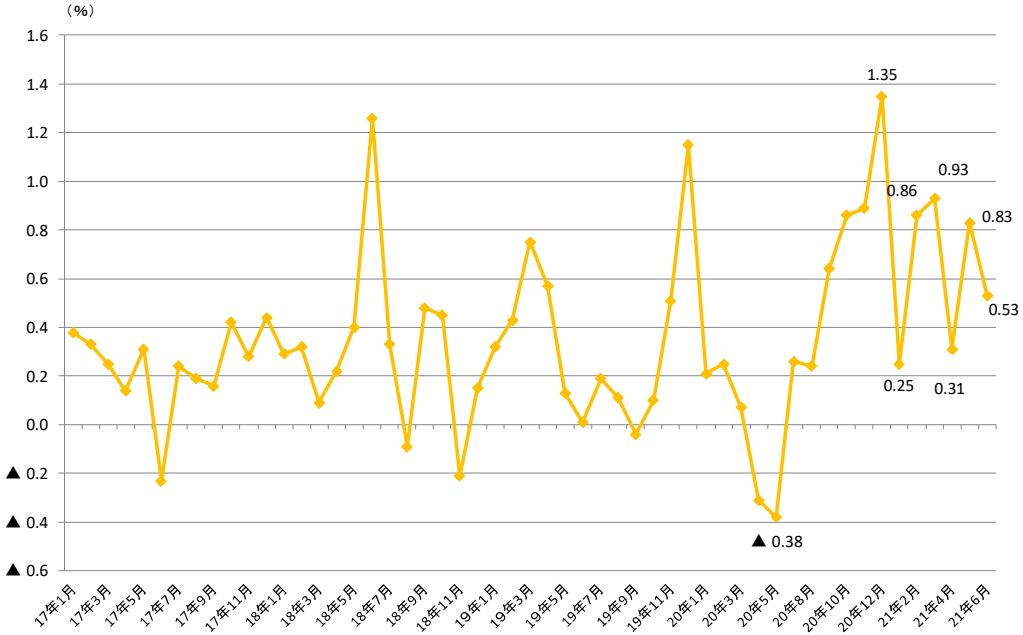
各機関による2021年のGDP成長率予測

世銀	+3.0%（2021年４月）	
IMF	+5.3%（2021年７月）	
伯経済省	+3.5%（2021年５月）	+5.3%（2021年７月）
伯中銀	+4.0%（2021年５月）	+4.6%（2021年６月）
伯中銀 Focus	5.3%（2021年７月30日）	

物価の動向

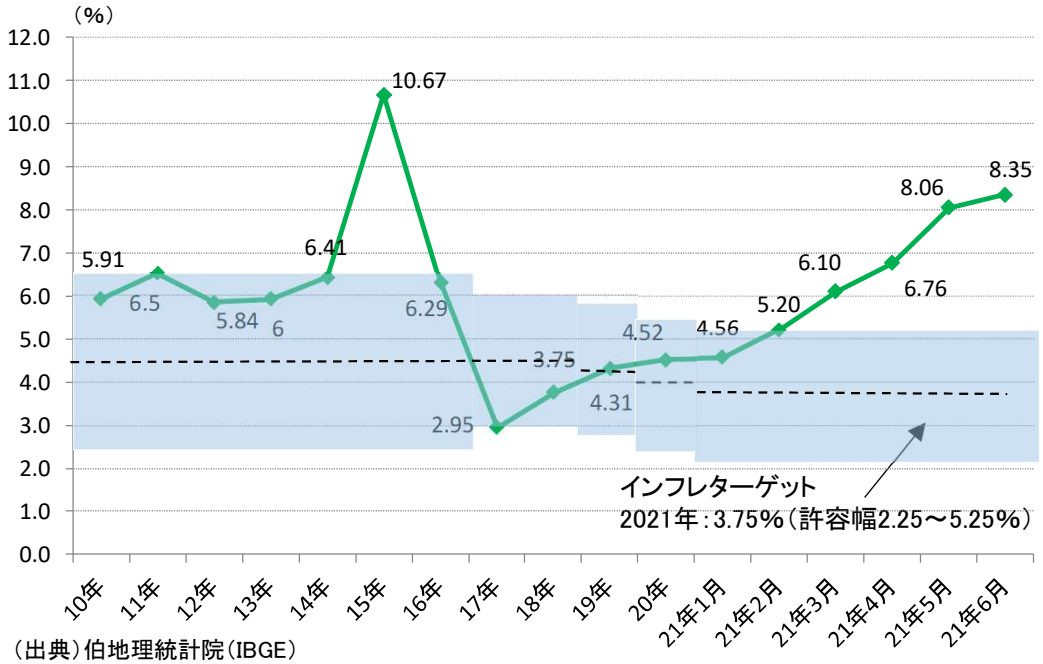
６月の拡大消費者物価指数（IPCA）は前月比+0.53%、直近12か月累計では8.35%となった。

拡大消費者物価指数（IPCA）上昇率の推移（各月）



（出典）伯地理統計院（IBGE）

拡大消費者物価指数（IPCA）上昇率の推移（12か月累計）



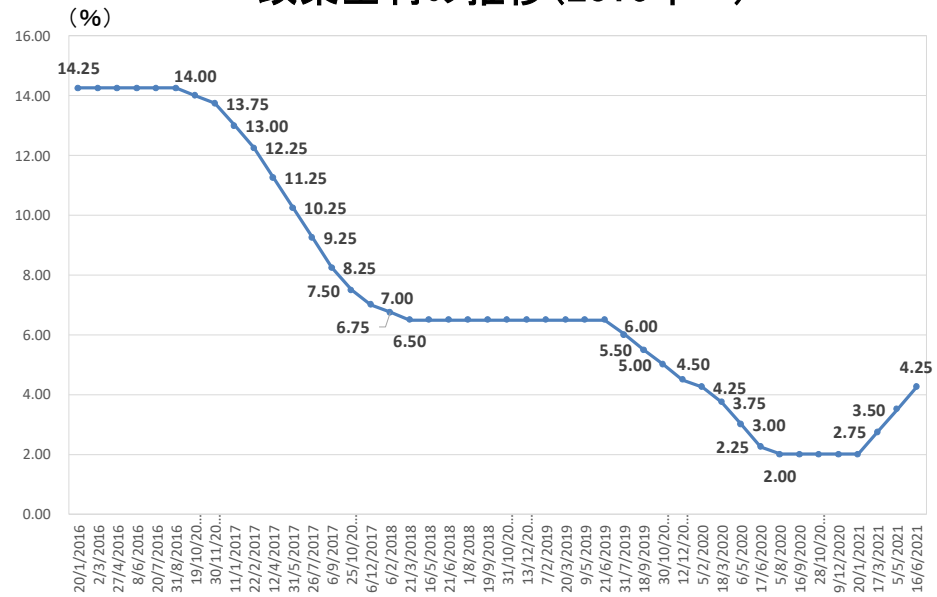
（出典）伯地理統計院（IBGE）

政策金利

６月16日、伯中央銀行金融政策委員会（COPOM）は、政策金利（Selic）を0.75%ポイント引き上げて4.25%とすることを全会一致で決定した。政策金利の引上げは3月、5月に引き続き3回連続。

次回会合は8月3～4日に開催。

政策金利の推移（2016年～）

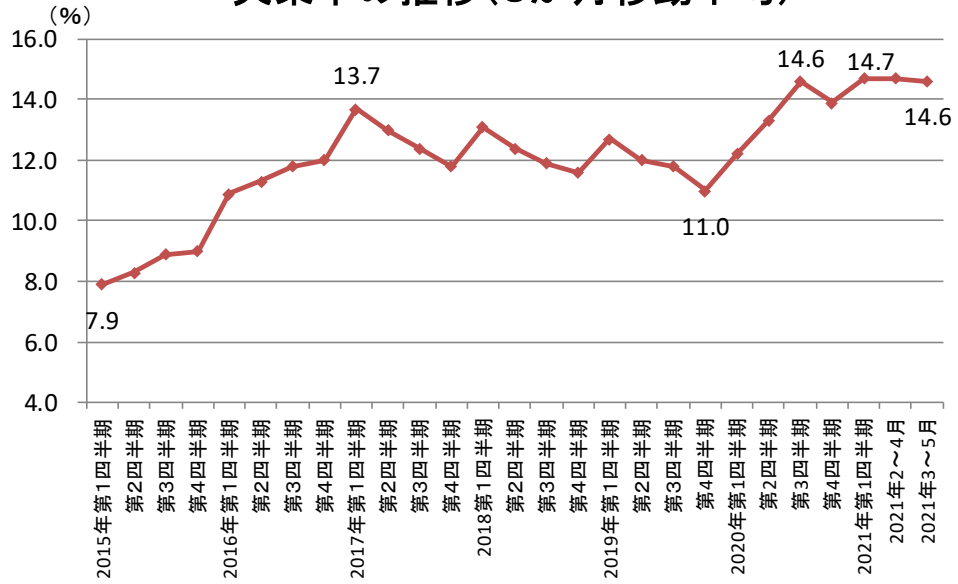


（出典）伯中央銀行

労働市場、消費、生産の動向

- 失業率（2021年3～5月）は＋14.6%となった。
- 小売売上高（5月）は前月比+1.4%、前年同月比+16.0%となった。
- 鉱工業生産（5月）は前月比＋1.4%、前年同月比は+24.0%となった。

失業率の推移（3か月移動平均）



（出典）伯地理統計院（IBGE）

小売売上高指数の推移（月次）

（出典）伯地理統計院（IBGE）

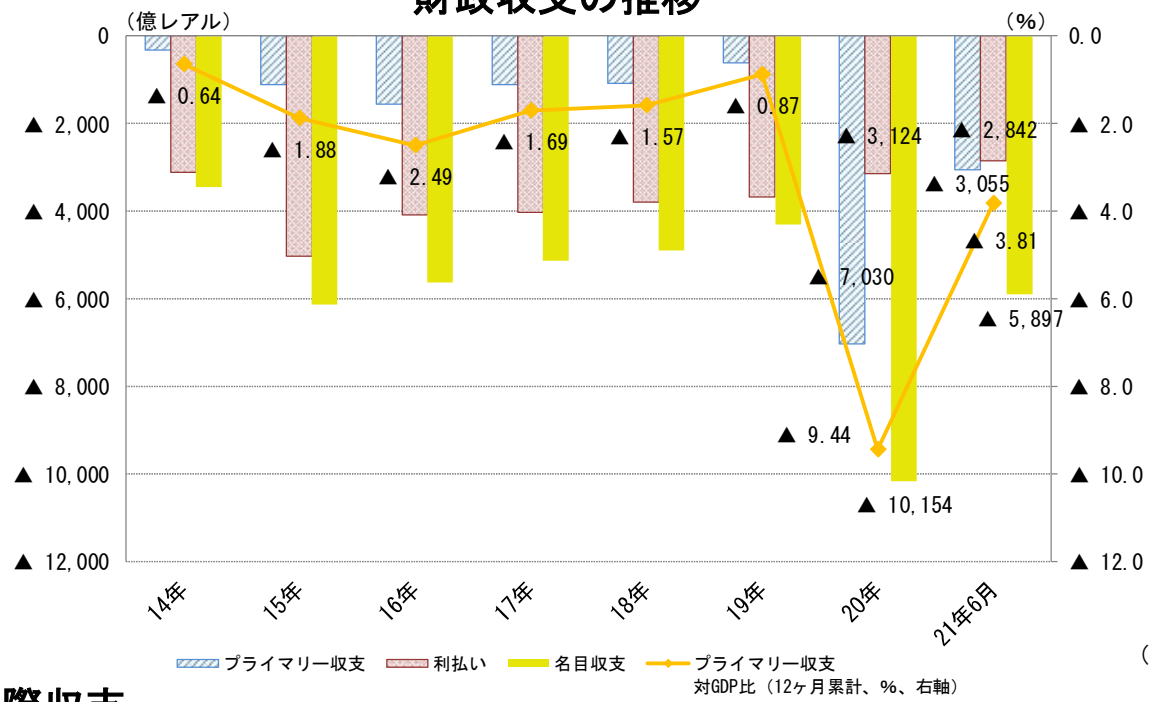
鉱工業生産指数の推移（月次）

（出典）伯地理統計院（IBGE）

財政収支、国際収支の動向

2021年6月のプライマリーバランスは▲3,055億レアル、利払いは▲2,842億レアル、名目収支は▲5,897億レアルとなった。

財政収支の推移



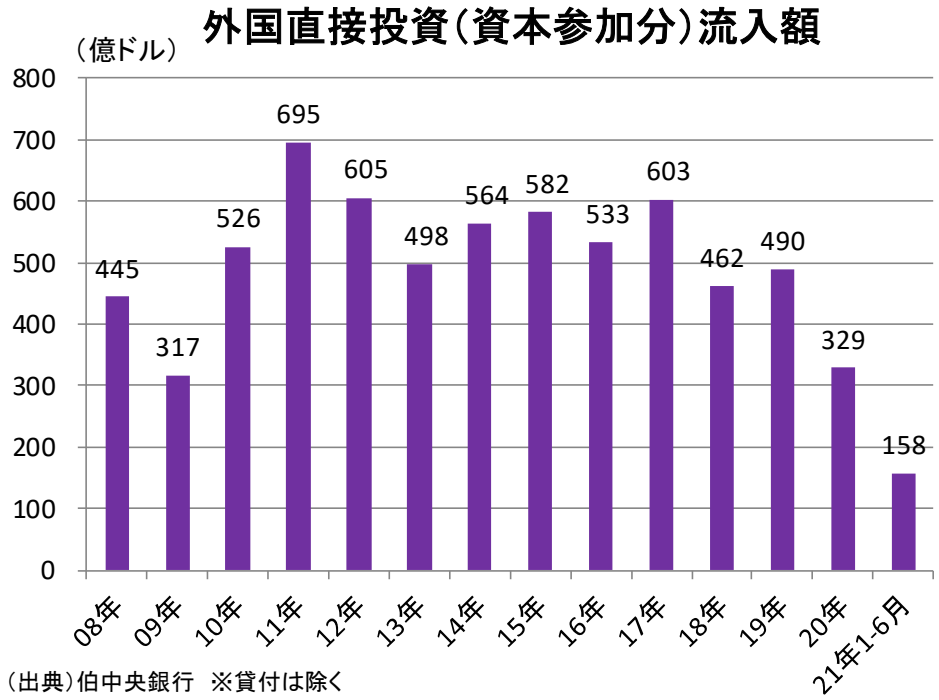
（出典）伯中央銀行

国際収支

	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年 1-6月
経常収支	△589	△235	△98	△145	△ 495	△ 259	△ 70
貿易収支	177	450	640	536	408	324	198
サービス・所得収支	△793	△715	△764	△706	△ 912	△ 606	△ 286
経常移転収支	27	29	26	25	10	23	18
資本収支	543	161	45	89	517	41	1
投資収支	547	164	49	93	520	▲186	▲87
直接投資	880	910	766	1024	1006	412	391
対外直接投資	135	128	63	141	221	▲35	134
対内直接投資	745	782	703	883	786	447	257

（出典）伯中央銀行

外国直接投資（資本参加分）流入額

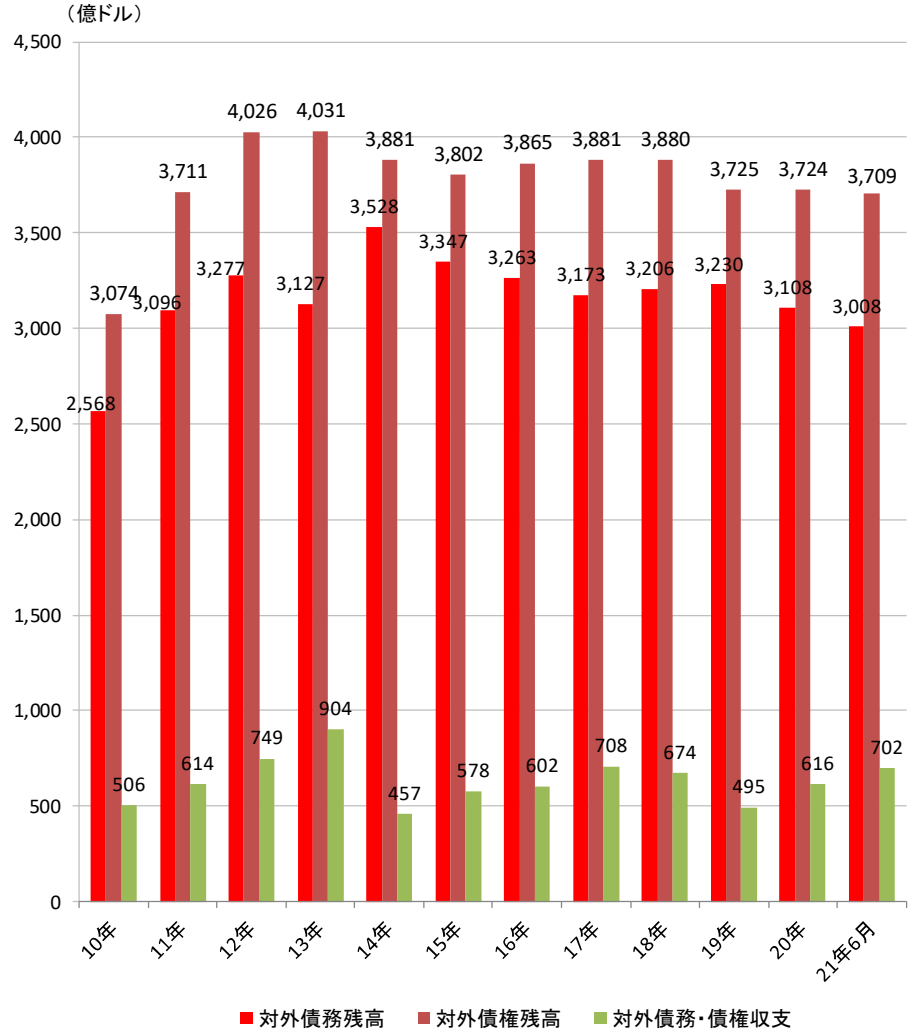


（出典）伯中央銀行　※貸付は除く

対外債務

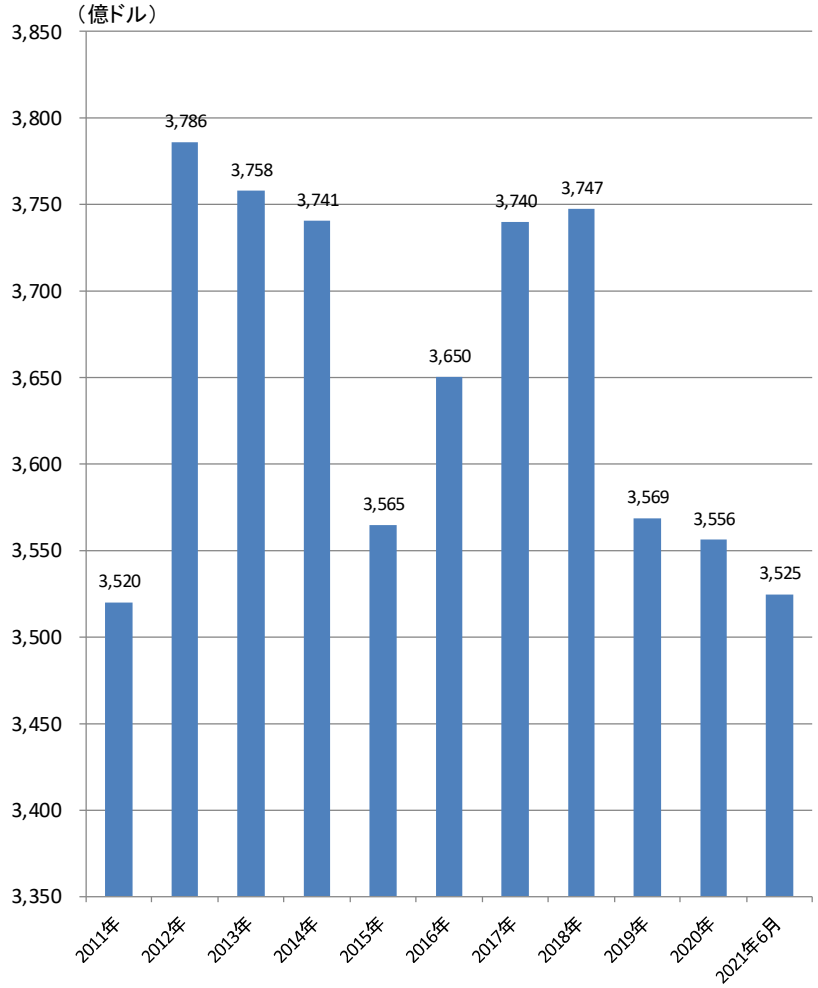
2007年以降は対外債権（外貨準備高、対外融資残高等合計）が対外債務を上回り、純債権国となっている。2021年6月末現在の外貨準備高は3,525億ドル。

対外債務・債権収支



（出典）伯中央銀行

外貨準備高



（出典）伯中央銀行

株価・為替の推移

７月の株式市場は、月初125,666から始まり、 128,407（７月14日）まで伸びた後、月末（７月30日）には121,801へと推移。
月前半はワクチン調達を巡る不正疑惑や感染拡大による、政治と経済への先行き不安を背景とした下落と、米中の金融緩和策やブラジルの税制改革の進捗期待を背景とした上昇の動きで一進一退。
月後半は、主に鉄鉱石や原油といった資源価格の動向に影響され上下する展開。

（出典）B3

７月の為替市場は、5.04レアル/ドル（７月１日）から5.25レアル/ドル台（７月９、19日）で推移した。
月前半は、ワクチンを巡る不正疑惑による政治への先行き不安やデルタ株の感染拡大懸念を背景としたレアル安の動きと、米国の金融緩和策の早期縮小観測の後退によるレアル高の動き。
月後半は、物価上昇やデルタ株拡大による景気回復期待の後退を材料にしてレアル安が進む一方、次回（８月３、４日）の金融政策委員会における政策金利引き上げ幅の予測が従前の75bpから100bpへ拡大したこと、米国金融緩和策が継続するとの見通しからドル安レアル高となる展開。

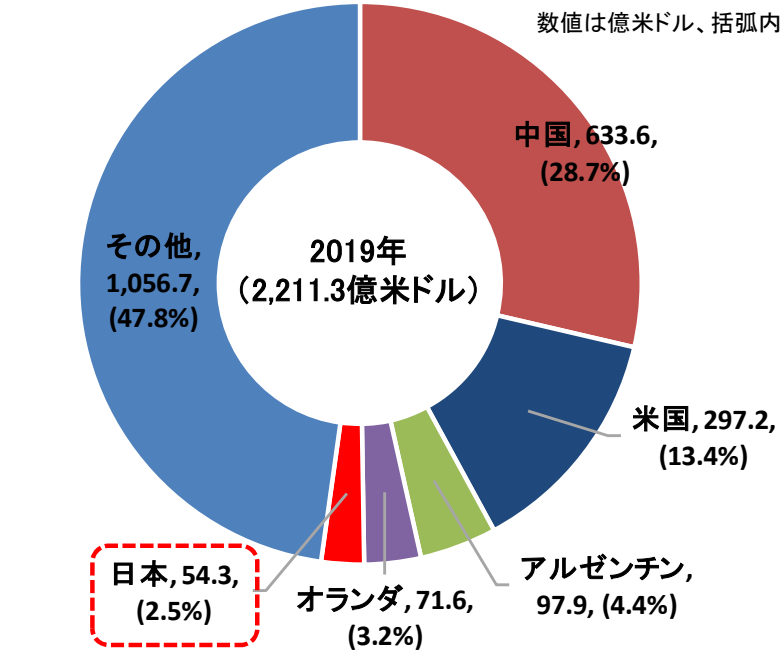
（出典）Bloomberg

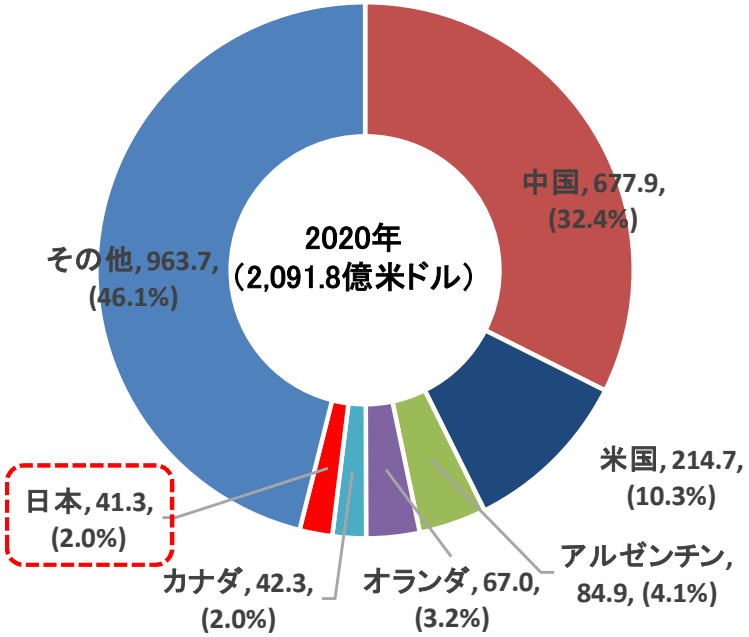
Ⅲ. 貿易動向

ブラジルの貿易は、輸出、輸入ともに中国、米国、アルゼンチンが上位に占めている。2020年においては、日本は貿易相手国としては輸出、輸入ともに上位6位となっている。

輸出額と構成比（国別）

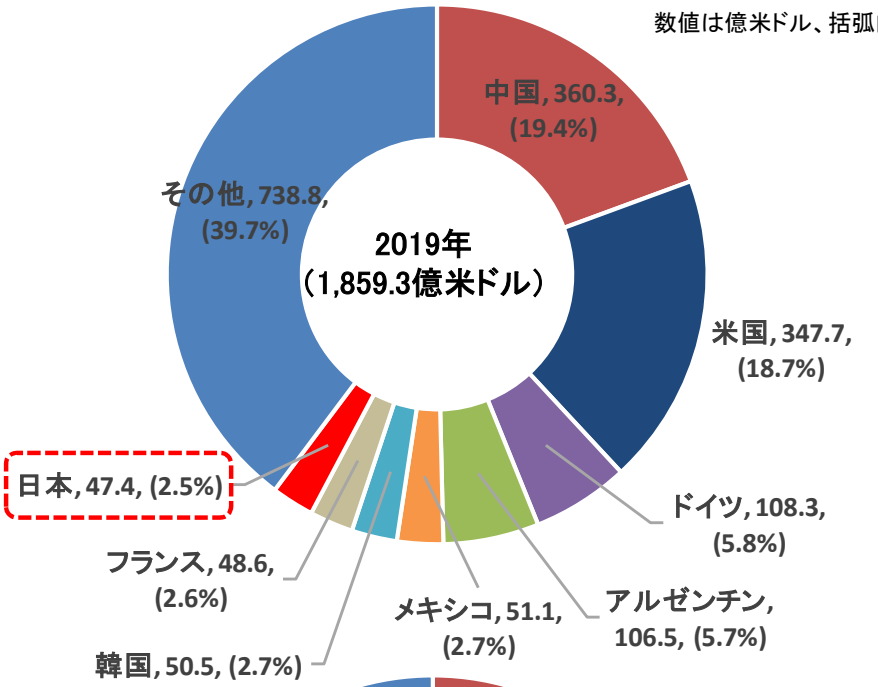
数値は億米ドル、括弧内は構成比

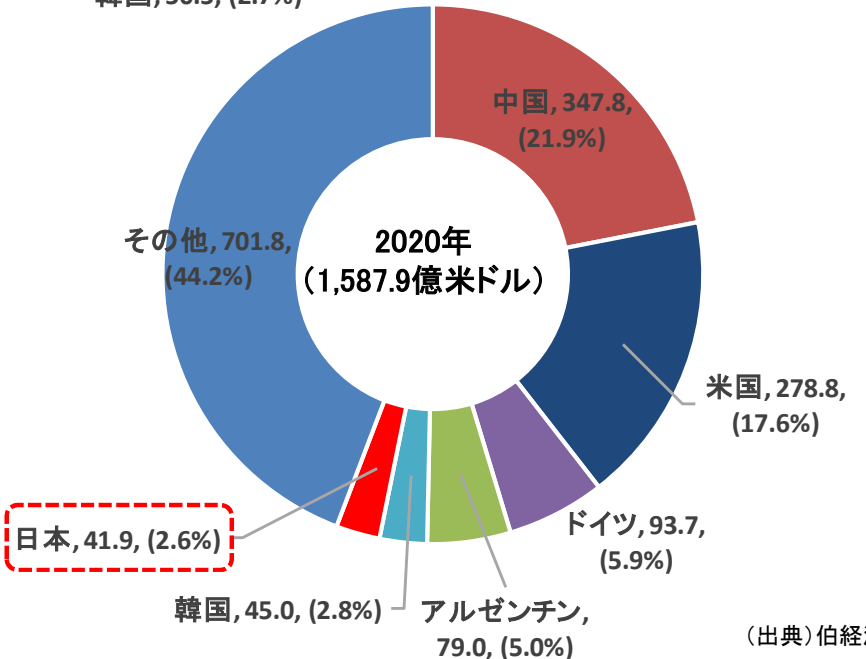




輸入額と構成比（国別）

数値は億米ドル、括弧内は構成比



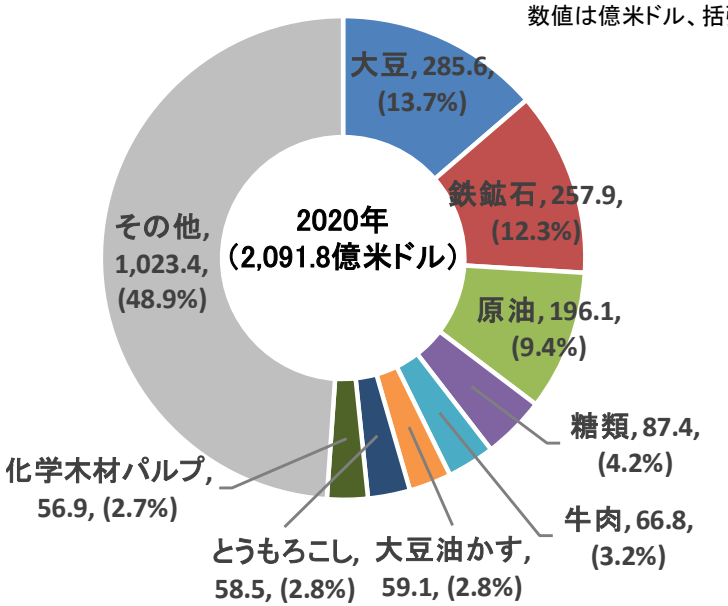


（出典）伯経済省

主要輸出品目は食品（大豆、肉類、糖類等）、資源（鉄鋼石、原油等）。主要輸入品目は石油製品、自動車部分品を中心に、電気機器や医療用品など幅広い品目にわたっている。

ブラジルの主要輸出品目と主要相手国

数値は億米ドル、括弧内は構成比



【大豆】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	285.6	100.0
①	中国	209.0	73.2
②	オランダ	11.1	3.9
③	スペイン	9.6	3.3
④	タイ	9.1	3.2
⑤	トルコ	7.2	2.5

【鉄鋼石】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	257.9	100.0
①	中国	185.2	71.8
②	マレーシア	16.9	6.6
③	日本	8.9	3.5
④	オマーン	5.8	2.3
⑤	オランダ	5.7	2.2

【原油】

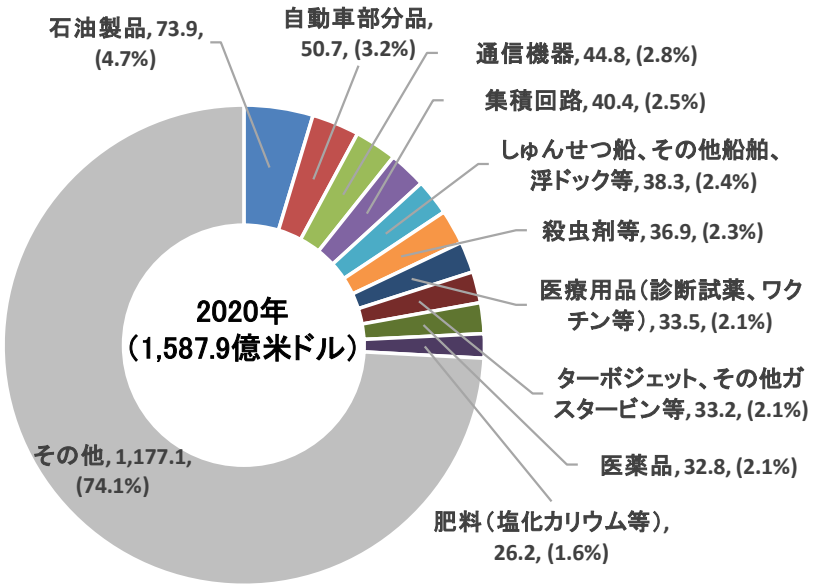
		億米ドル	構成比（%）
	合　計	196.1	100.0
①	中国	113.5	57.8
②	米国	13.6	6.9
③	インド	12.2	6.2
④	スイス	10.4	5.3
⑤	ポルトガル	9.1	4.6

【糖類】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	87.4	100.0
①	中国	12.9	14.8
②	アルジェリア	6.7	7.7
③	バングラデシュ	6.3	7.2
④	インド	4.8	5.5
⑤	インドネシア	4.7	5.3

ブラジルの主要輸入品目と主要相手国

数値は億米ドル、括弧内は構成比



【石油製品】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	73.9	100.0
①	米国	53.2	72.0
②	スペイン	3.4	4.7
③	インド	2.6	3.5
④	オランダ	2.5	3.3
⑤	UAE	1.6	2.2

【自動車部分品】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	50.7	100.0
①	日本	6.2	12.2
②	中国	6.0	11.9
③	ドイツ	5.4	10.6
④	メキシコ	5.3	10.5
⑤	韓国	4.9	9.7

【通信機器】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	44.8	100.0
①	中国	28.1	62.6
②	ベトナム	7.9	17.6
③	米国	2.1	4.6
④	香港	1.2	2.8
⑤	メキシコ	1.2	2.6

【集積回路】

		億米ドル	構成比（%）
	合　計	40.4	100.0
①	韓国	10.2	25.3
②	中国	9.4	23.3
③	台湾	8.4	20.9
④	ベトナム	4.7	11.7
⑤	マレーシア	2.4	5.9

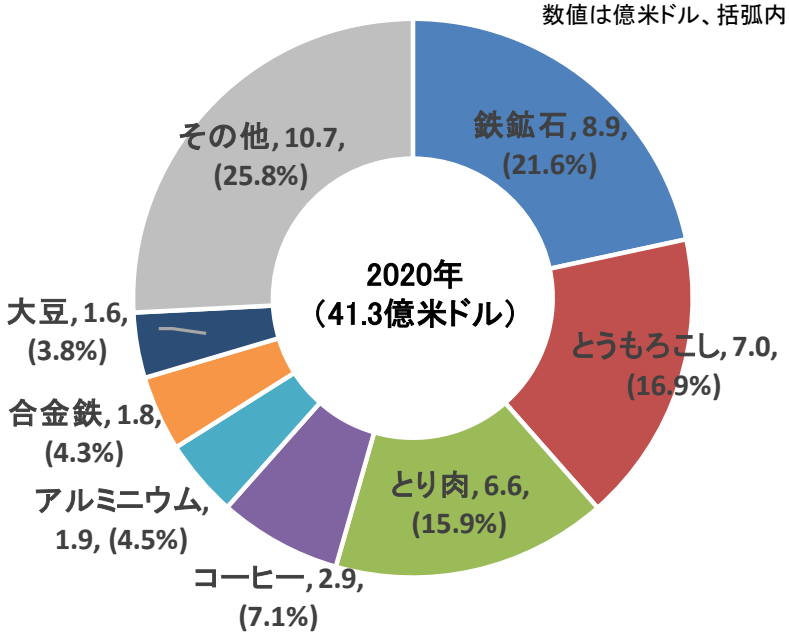
（出典）伯経済省

対日貿易

対日貿易においては、主要輸出品目は資源（鉄鉱石、アルミニウム等）や食品（大豆、トウモロコシ、肉類、コーヒー等）、主要輸入品目は自動車関連（部分品、完成車）が中心となっている。

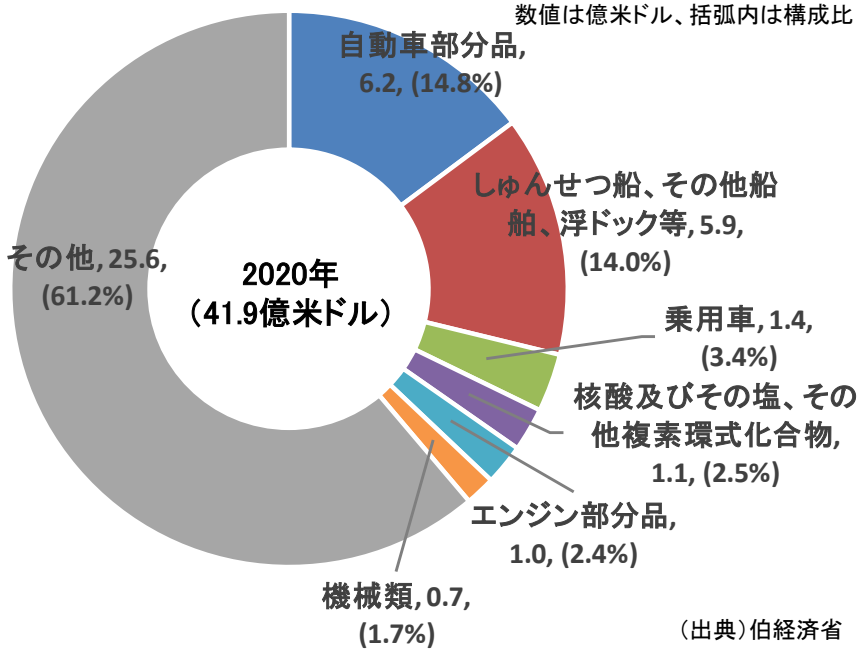
ブラジルの対日本主要輸出品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



ブラジルの対日本主要輸入品目

数値は億米ドル、括弧内は構成比



（出典）伯経済省

ブラジルの対日本主要輸出品目の日本側から見たブラジルの構成比（2020年）

【鉄鉱石】

		億円	構成比（%）
	合　計	10,308.0	100.0
①	豪州	5,382.6	52.2
②	ブラジル	3,052.2	29.6
③	カナダ	738.4	7.2
④	南ア共和国	371.0	3.6
⑤	インド	208.8	2.0

【とうもろこし】

		億円	構成比（%）
	合　計	3,515.9	100.0
①	米国	2,245.6	63.9
②	ブラジル	1,204.9	34.3
③	南ア共和国	31.1	0.9
④	ロシア	16.4	0.5
⑤	フランス	7.5	0.2

【とり肉】

		億円	構成比（%）
	合　計	1,216.5	100.0
①	ブラジル	791.1	65.0
②	タイ	372.6	30.6
③	米国	25.1	2.1
④	ハンガリー	9.8	0.8
⑤	フランス	9.2	0.8

【コーヒー】

		億円	構成比（%）
	合　計	1,257.8	100.0
①	ブラジル	326.6	26.0
②	コロンビア	228.4	18.2
③	ベトナム	181.4	14.4
④	グアテマラ	106.6	8.5
⑤	エチオピア	81.5	6.5

【アルミニウム】

		億円	構成比（%）
	合　計	3,825.1	100.0
①	ロシア	728.2	19.0
②	豪州	633.5	16.6
③	UAE	527.3	13.8
④	NZ	356.3	9.3
⑤	中国	269.5	7.0
⑥	ブラジル	226.8	5.9

【合金鉄】

		億円	構成比（%）
	合　計	1,806.2	100.0
①	カザフスタン	385.1	21.3
②	ブラジル	236.3	13.1
③	ロシア	191.0	10.6
④	南ア共和国	186.0	10.3
⑤	インド	147.3	8.2

【大豆】

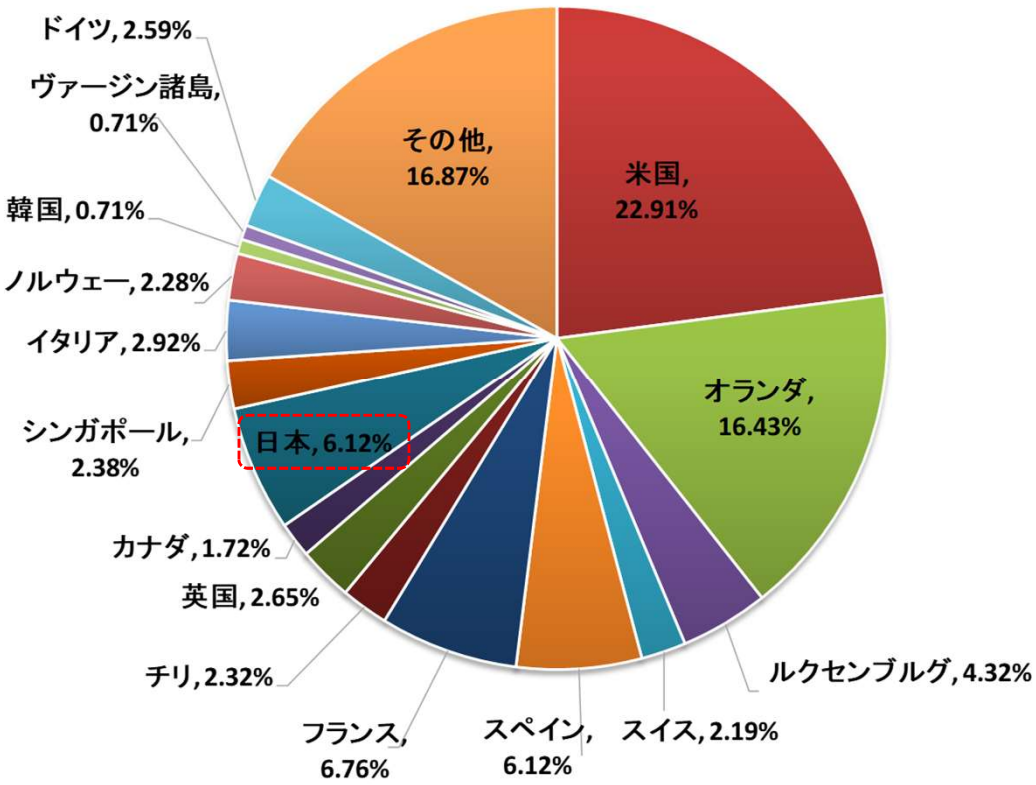
		億円	構成比（%）
	合　計	1,591.6	100.0
①	米国	1,158.3	72.8
②	カナダ	221.4	13.9
③	ブラジル	184.6	11.6
④	中国	24.6	1.5
⑤	ロシア	2.3	0.1

※日伯ともにHS番号4桁の数値。鉄鉱石2601、とうもろこし1005、とり肉0207、コーヒー0901、アルミニウム7601、合金鉄（フェロアロイ）7202、大豆1201

（出典）財務省（日本）

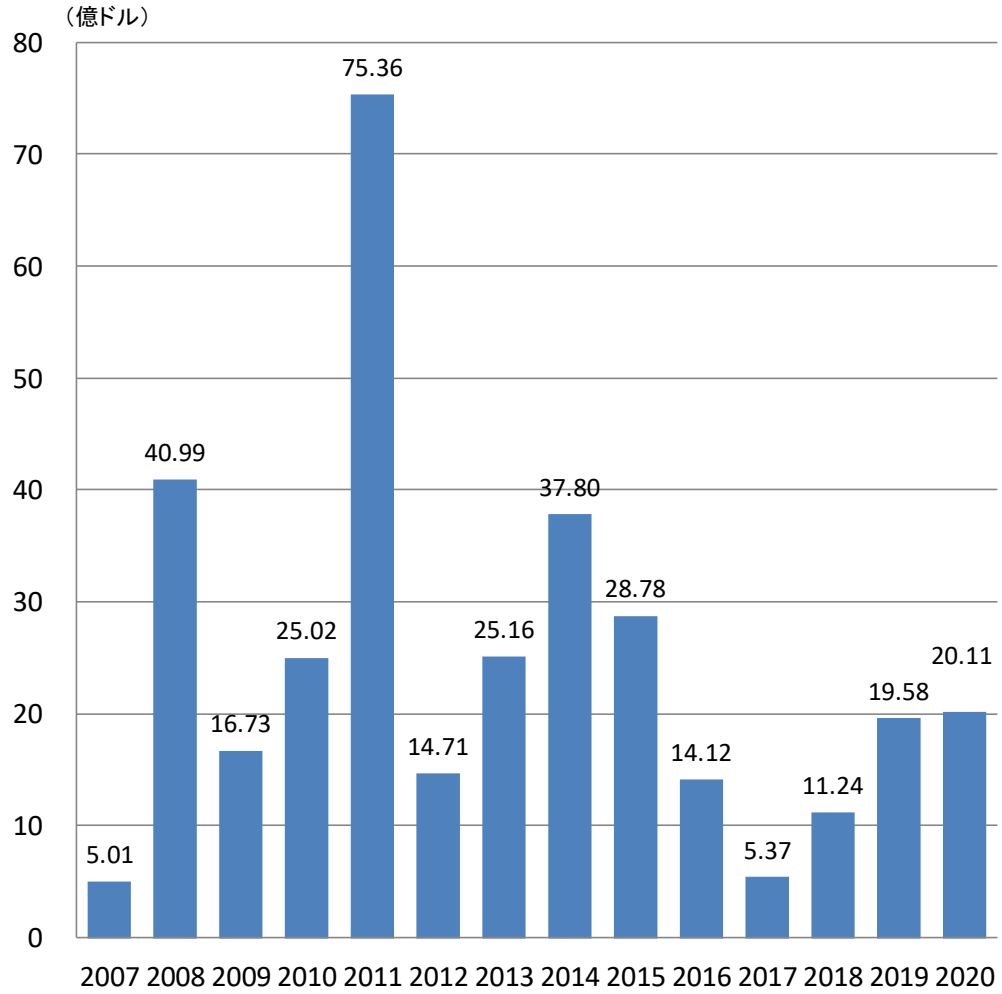
Ⅳ. 日伯投資

対ブラジル直接投資（資本参加分）の国別構成比
総額328.69億ドル（2020年）



（出典）伯中央銀行

日本の対ブラジル直接投資（資本参加分）の推移



（出典）伯中央銀行